

# タワーを揺らさずに、マリオ達をのせよう!

ボールが落ちて、マリオ達が  
ぶっ飛ばされた人の負けだよ!

遊び方  
★はじめに、下の準備を良く読んで、タワーを組み立ててください。

## ①ぶっ飛びゲーム 3回ゲームをして、点数がいちばん多い人が勝ちだよ!

①人形10体全部をベースの平らな部分におきます(図1)。そのあと、ボールをボールおき場に静かにのせます(図2)。ボールが落ちなかったらゲーム開始です!

※このとき、ボールが落ちてしまう場合は、人形をおく位置を変えて、タワーがなるべく真っすぐに立つように調整してください。

②全ての点数カードをタワーの近くにおき、ジャンケンなどでプレイをする順番を決めます。

③1番目の人からベースの上の好きな人形1体を選んで取り、それを好きなプレートの上におきます。このとき、ボールが落ちなければ成功です。

④次の人に順番がうつり、③と同じようにプレイします。このようにして、誰かがボールを落として人形が飛ばされるまで、順番にゲームを続けます。

⑤ボールを落として人形が飛ばされた人は負けとなり、-10点カードを1枚もらいます。また、負けた人の1つ前の人は、+10点カードを1枚もらい、これで1回のゲームが終わります。

※人形にさわった時から、その人の順番になるので、人形にさわる前にボールが落ちたときは、その前の人の負けです。

※1番目の人がボールを落としたときは、-10点カードをもらいますが、+10点カードは誰ももらえません。

※ボールは落ちずに人形だけ落ちたら、落とした人が、その人形を元の位置にもどしてプレイを続けます。ここでボールが落ちると負けです。

⑥全ての人形をプレートの上におけたときは、次の順番の人は、好きな人形を1体選んで、ベースの平らな部分の好きな場所におきます。このようにして、順番に全ての人形をプレートからベースに下ろします。

※つまり、誰かが負けるまで「人形をプレートに全ておく→プレートから全て下ろす」を繰り返します。

⑦3回ゲームをして、カードの合計点がいちばん多い人が勝ちです。

例：+10点カード1枚と-10点カード2枚を持っているときは、-10点になります。

※同点のときは、その人達だけでゲームを続けて、勝ち残った人を決めます。



## ②サイコロぶっ飛びゲーム

①「ぶっ飛びゲーム」の①～②と同じように準備をします。

②1番目の人はサイコロをふって出た色と同じプレートの上に、好きな人形を1体おき、ボールが落ちなければ成功です。

③次の順番の人もサイコロをふって、②と同じようにプレイします。

④このようにして、サイコロを使って「ぶっ飛びゲーム」の④⑤と同じようにゲームをします。

※サイコロと同じ色のプレートが空いていないときは「ぶっ飛びゲーム」の⑥と同じように、人形をベースに下ろします。また、このゲームで人形を下ろすのは、サイコロと同じ色のプレートが空いていないときだけです。

⑤3回ゲームをして、カードの合計点がいちばん多い人が勝ちです。

## ③ぐるぐる回転ゲーム

①ボールをボールおき場にのせます。人形はベースの外においておきます。(ベースの上には、おきません)

②ジャンケンなどでプレイをする順番を決めます。1番目の人はベースの端を持って、本体を1回転以上回します(持ち方や、回し方は自由です)。ボールが落ちなければ成功です。

③全員が1回ずつ回したら、1番目の人は好きな人形1体を好きなプレートにおいてから、また本体を1回転以上回してください。

※順番がきたときにプレートに人形をおくのは、1番目の人だけです。

④このようにしてゲームを続けて、ボールを落とした人が負けです。

準備

## ●シールの貼り方

・各筒にシールを図4の組み合わせて貼ります。シールの左端にある▲を各筒の上部の凸の下になるように位置を合わせてから、巻きつけるように貼ります。(図3)

・サイコロには、青・黄色・オレンジのシールを各2枚、別々の面に貼ります。

## ●本体の組み立て方

右の図4を参考にして、次のように組み立ててください。

①ベースの上に筒(下)を、ボールの出口の向きが合うように差し込みます。

②その筒(下)の上に、リングAをセットします。このとき、筒(下)の凸と、リングAの内側の凹が合うように、しっかりとセットしてください。

③このようにして、次の順番で各筒と各リングを、それぞれの凸凹に合わせて、しっかりとセットします。

ベース→筒(下)→リングA→筒(中間)→リングA→筒(中間)→リングB→筒(4段目)→最上段部

④プレート(丸型、四角型)を、図5-1のようにリングと筒の間の穴に差し込み、シーソーのように上下に動かせることを確認します(図5-2)。

※プレートを取り付け位置は自由です。

⑤最上段部のボールおきセット部に、ボールおきパーツを差し込みます。ボールおきパーツには差し込み部が2カ所ありますが、後ろ側をボールおきセット部に差し込みます。(図6)

※ボールおきパーツは、上下どちら向きでもセットできますが、初めて遊ぶときは、ボールおき場が広い方を上にします。ボールおき場が小さい方を上にとすると、ゲームを難しくできます。

⑥最後に、クッパパネルをボールおきパーツの後ろ側に差し込んで完成です。

※クッパパネルは、カードとともにシートからきれいに切り取ります。切り取ったあとの紙くすは、捨ててください。



## ●タワーの傾きの調整について

必ず、タワーをおく場所が水平であることを確認してください。それでもタワーが傾くときは、次のように、タワーの一部を組み変えてください。

### ①タワーが前に傾くとき

ボールおきパーツの差し込み部の前側を、最上段部のボールおきセット部に差し込んでください。

### ②タワーが後ろに傾くとき

最上段部を、いったん外して、ボールおきセット部が手前側(ボールの出口側)になるように、筒(4段目)にセットしてください。

### ③タワーが左、または右に傾くとき

②と同様に、最上段部のボールおきセット部が、右側、または左側になるようにセットします。



## 警告(けいこく)

保護者の方へ、必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 付属の人形以外のものを絶対にプレートにのせて発射しないでください。

## 注意(ちゅうい)

- 透明袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。●パネル、カードを切り取ったあとのクズや、シールを貼ったあとのクズは捨ててください。●ゲーム中にボールが落ちると、人形が周囲に散らばります。本体のまわりにスペースをあけて遊んでください。●踏みつけたり、たたいたり、落とすとなど乱暴な取扱いはしないでください。●遊んだ後は、床などに放置せず、3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。

※製品と写真は一部異なる場合があります。

## 使用上の注意

- 破損、故障、変形の原因になりますので、本体などには無理な力を加えないでください。
- 高温、多湿の場所や直射日光が当たる場所での使用や保管は行わないでください。
- 本体には、付属の人形以外は乗せないでください。
- 傾斜のない平らな場所に置いて遊んでください。
- 持ち運びをする時は、必ず本体のベースの部分を持ってください。

## 素材表示

- タワー本体……PS、ABS
  - ボール、プレート……ABS
  - キャラクター人形……PVC
  - ボールおきパーツ、サイコロ……PS
- 容器包装  
透明バックシン: PET  
袋: PE
- ダンボール  
外箱、仕切り

玩具安全基準合格  
4905040 07240 5

ST 17  
(一社)日本玩具協会  
東京都港区東新井4-22-4

101002-07240



4 905040 072405

© Nintendo

対象年齢 4才以上

発売元  
株式会社 EPOCH  
東京都台東区駒形2-2-2  
MADE IN CHINA